

更新日時	2026/03/31 9:00:04
年度	2026
講義コード	62200155
講義名称	災害看護活動論（準備期）
開講責任部署	看護学研究科看護学専攻博士前期課程
講義区分	講義
基準単位数	1.0
講義開講時期	通年
校地	池キャンパス
科目区分	
授業方式	
対象年次	
必選区分	

担当教員

氏名	所属
◎ 木下 真里	看護学科

授業の概要	災害サイクル各期の健康課題に対して、静穏期に看護が行う準備活動を、自助・共助・公助の側面から整理し、平時から災害看護活動体制を構築していく方法を学ぶ。 さらに、災害サイクルの次のフェーズなどに、遅れて顕在化する健康問題を防ぐための予防的看護活動についても考える。
達成目標（達成水準）	1) 災害による人々の生活・健康への影響を各災害サイクル別に、具体的に説明できる。 2) 発災前（準備期）の看護活動について自助・共助・公助で具体策を考え、実行できる。 3) 発災後、静穏期を待たずに実施すべき次フェーズでの健康問題の顕在化を防ぐ予防的な看護活動について、説明し、機会があれば実行できる。

授業計画表

回	内容
第1回	オリエンテーション 災害サイクル、災害による生活影響、健康影響
第2回	防災・減災活動と看護の役割
第3回	静穏期における公助 災害対策システムおよび地域、各種施設、行政等との連携の現状と課題
第4回	静穏期における共助
第5回	静穏期における自助 (要配慮者の自助を支援するケア、看護師自身の自助)
第6回	次フェーズの健康問題を防ぐための予防的看護ケアについて
第7回	学習成果の共有・ディスカッション
第8回	学習成果の共有ディスカッション まとめ

成績評価（基準と方法）	最終レポート(80%)、授業へのコミットメント（20%）で評価する。
教科書・参考書	適宜資料を配布する
授業外学習課題	開講前ウェブアンケートへの回答 最終課題については別途指示します。
オフィスアワー	電子メール (kinoshita@cc.u-kochi.ac.jp) に対応
備考	災害看護コンソーシアム科目